

# 千歳桜

令和4年 第3号  
会津美里町立新鶴中学校だより  
令和4年 5月16日  
発行者 校長 本多 康弘

～豊かな心を持ち、自己の可能性を拓く新中生～

## 生徒会総会を行いました

6日（金）、体育館において生徒会総会が行われました。本部・各専門委員会・各部からは目標と活動計画や活動内容が審議され、決定されました。この総会では、各学年より様々な質問や意見が出され、全校生徒で新鶴中学校の生徒会活動のあり方を考えました。

### 前期生徒会活動目標

## All stars ～みんなが主役～



生徒会役員や3年生が中心となり、あいさつ運動や朝の会の運営など、生徒会活動に自主的に取り組んでいます。こうした生徒会活動は、一人一人の学校生活をよりよく充実したものにするための活動です。ですから、大切なのは生徒会活動はリーダーや係になった生徒だけの活動ではないということです。生徒同士の応援や協力なしでは進まないし、生徒の生徒会活動に対する理解と協力が活動を活発にさせ、生徒による学校づくりを進めていくこととなります。今後は楽しみです。

## 大会シーズンに向けて～全会津中体連陸上競技大会選手壮行会～

11日（水）には、体育館において17日（火）から会津若松市で開催される陸上大会の選手壮行会を行いました。壮行会では、生徒会長からの激励の言葉とともに応援団の力強いエールを受けて、新たに決意を固めた様子が見られました。いよいよ大会シーズン幕開けとなります。

個人競技の印象が強い陸上競技ですが、上級生から下級生まで一緒に練習することで、自分自身と仲間の大切さや励まし合うことをとおして、一人一人のよさに気が付いたのではないのでしょうか。そして、部とともに、学校という集団を意識できるようになったと思います。こうした取り組みで、目標に向けて取り組む向上心や計画性など貴重な経験をしていると思います。

これまで一人一人が目標を持ち、朝の練習に加え放課後も練習に取り組んできました。練習を振り返りながら、大会で自分自身の力を発揮してほしいと思います。

